

がまごおり

蒲郡子ども農業教室の実施 ～地域の代表的な農産物“みかん”を学ぶ～ 事業実施主体:愛知県蒲郡市

蒲郡市では、第3次蒲郡市食育推進計画(平成30年度～令和4年度)において、「たべて豊かな心づくり」を基本目標の一つとして、農林漁業体験等を通じ、食に対する感謝の気持ちを育む取組を行っています。蒲郡市では、市内の小学3年生を対象に、平成29年度から継続して蒲郡子ども農業教室を開催し、地域の代表的な農産物であり、地域ブランドにも認定されている「蒲郡みかん」の集出荷場見学や収穫体験を通して、地元農業への理解、食べ物への感謝の気持ち及び食への関心を高めています。



【取組の内容】

蒲郡市農業協同組合や地域の農業者の協力を得て、令和元年11月に市内の小学校(13校)の3年生を対象に蒲郡子ども農業教室を開催し、みかんの集出荷場の見学と収穫体験(市内5箇所の農場で実施)を実施しました。

集出荷場の見学のみ 8校 349名  
集出荷場の見学と収穫体験 5校 241名



集出荷場の見学  
(荷積み説明)



集出荷場の見学  
(農協職員からのクイズ)



みかんの収穫体験



【取組の成果】

蒲郡子ども農業教室で蒲郡みかんの収穫体験等を行うことにより、参加した子どもたちの地元農業への理解、食べ物への感謝の気持ち及び食への関心が高まりました。

児童からの感想

- ・多くの人が時間をかけて家まで届けてくれるので、みかんを大切にしようと思いました。
- ・全ての作業を機械で行うのではなく、人間が行う作業もあることを知ることが出来ました。
- ・みかんの収穫を体験して、農業に興味がわいてきました。これから野菜やくだものを作ってみようかなと思いました。

収穫体験参加者アンケート

「次のうちの野菜・くだものを食べたいと思いますか」

- ①「地元蒲郡の農家の人が育てたもの」 64.3%
- ②「日本国内の野菜・くだもの」 24.1%
- ③「外国から輸入された野菜・くだもの」 7.5%
- 未回答 4%

